東京慈恵会医科大学附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2026 年 5 月 13 日

① 対象者	リンパ節転移のリスクが高い T1 大腸癌の内視鏡治療後、さらに 2010 年 1 月～2019 年 12 月に追加腸切除が行われた 75 歳以上の患者さん			
② 研究課題名	内視鏡切除された pT1 大腸癌を有する高齢者に対する追加腸切除後の治療成績に関する多施設後ろ向き研究			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日　～　2028　年　3　月			
④実施機関	静岡がんセンター　ほか 61 施設			
⑤研究代表者	氏名	塩見　明生	所属	静岡県立静岡がんセンター　大腸外科
⑥当院の研究代表者	氏名	衛藤　謙	所属	東京慈恵会医科大学附属病院 消化管外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧他機関への提供	有（静岡がんセンター、臨床情報）			
⑨提供先の責任者	氏名	塩見　明生	所属	静岡県立静岡がんセンター　大腸外科
⑩目的	内視鏡切除されたリンパ節転移のリスクが高い T1 大腸癌に対しては、追加腸切除が推奨されていますが、高齢者では、手術を行った場合の術後合併症や手術関連の死亡、他病死のリスクが高く、手術を行うべきか判断が難しい場合があります。現時点で、高齢者に対する T1 大腸癌の内視鏡治療後の追加腸切除の治療成績に関するデータが不足しているため、本研究では多施設共同による研究を実施し、高齢者に対する追加腸切除の治療成績を検討することを目的とします。			
⑪方法	内視鏡切除されたリンパ節転移のリスクが高い T1 大腸癌に対して追加腸切除を施行した高齢患者さんの診療録から必要な情報を収集し、個人がわかるような情報を削除したものを静岡がんセンターに送り、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026　年　5　月　22　日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、研究代表者、研究事務局、静岡県立静岡がんセンターに帰属します。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、衛藤　謙までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	東京慈恵会医科大学外科学講座	電話	03-3433-1111
	衛藤　謙にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

各参加施設長